

試合中の給水タイムについての取り決め

2019年4月の定例運営委員会において、
「給水タイムの取り方について、サッカー協議会としての取り決めてほしい」
とのご意見があり、常任委員会で決定し通知することとしておりました。

2019年5月11日の常任運営委員会にて、以下の通り取り決めましたので、各チーム内への徹底ならびに今後の運営へのご協力をお願いします。

- ・給水タイムは、7月～9月に取ります。
- ・それ以外の期間は、試合中の温度が28度を目安に取ることにします。
- ・前半は取らなくて後半は取る、もしくはその逆ということもあり得ます。
- ・気温が30度を超える場合はクーリングブレイクとします。
- ・いずれの場合も両チーム責任者、審判団、グラウンド責任者で協議して了承の上で実施します。

各チームにおかれましては、以下、お願いいたします。

- ・給水タイムが無くても、ピッチサイドやゴール横などに、水ボトルを置くなどして水分補給の対応して下さい。
- ・給水タイムは、ピッチサイドで実施し、ピッチから出てベンチに戻ることはできません。各自がピッチサイドに水ボトルをご準備ください。
- ・※ピッチを離れてベンチまで戻る選手がいた場合は、当該選手を警告とします。

以上